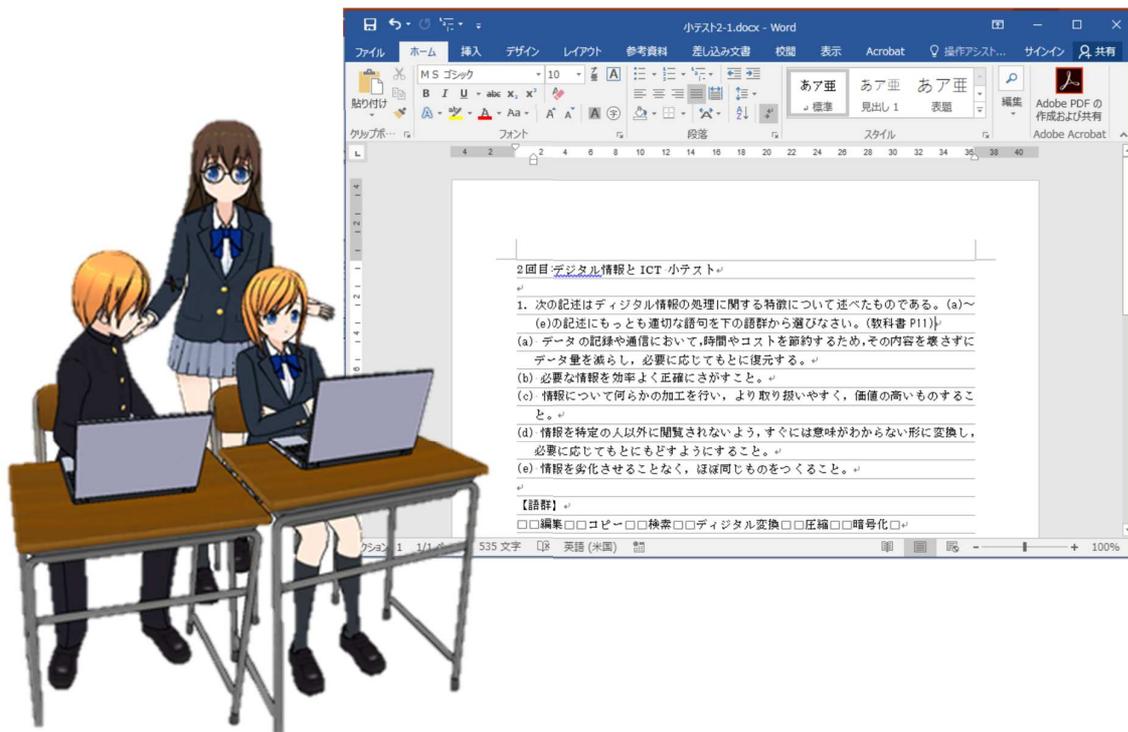


「Microsoft Word実習用資料」



1

入門の具体的な学習の進め方

0～15まで用意されています。

完成イメージとヒントを見ながら、文書を作成する。

文書が出来上がったら、先生のチェックを受ける

OKだったら、次の課題に進む

課題のヒントはまとめて授業支援サイトの中にもありますので、前の課題でやったことを忘れたら、それを見てください。

2

課題の説明

基本操作	課題0	
文字属性/配置	課題1	コンピュータの歴史
罫線	課題2	世界の企業ランキング
図形の挿入	課題3	情報システム
箇条書きと、行間隔	課題4	知的所有権について
図形描画	課題5	コンピュータの構成
総合課題1	課題6	文化祭企画書
横レイアウト	課題7	コンピュータの構成
置換	課題8	WANとLAN
参照・引用	課題9	AI・人工知能
複雑な罫線	課題10	ネットワーク用語
章節番号	課題11	小論文のアウトライン
インデントと段組み	課題12	コンピュータウィルス
総合課題2	課題13	著作権と産業財産権
総合課題3	課題14	コンピュータ犯罪と法律
総合課題4	課題15	情報セキュリティ

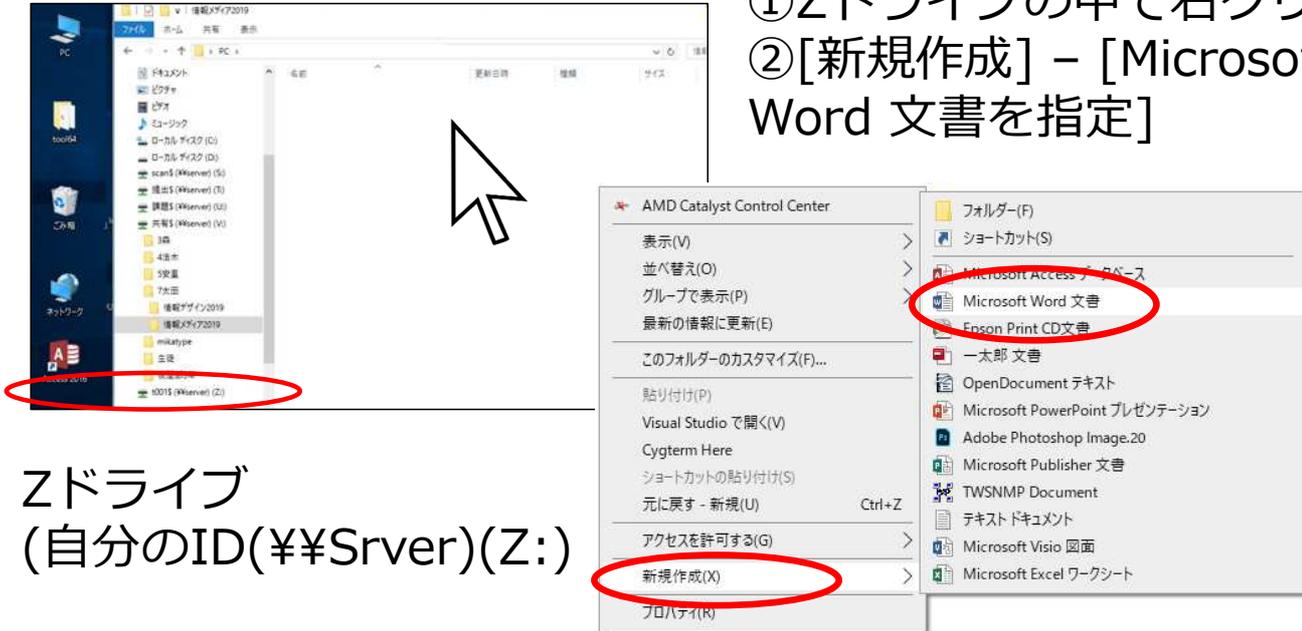
準備編

- Wordドキュメントの
ファイルの作成
課題ごとに新しいファイルを作
成してください。

Wordファイルの作成(1)

基礎編では、一つの新しいWordファイル。入門/中級編では、課題ごとに新しいファイルを作成して実施して下さい。この実習では先にファイルを作ります。

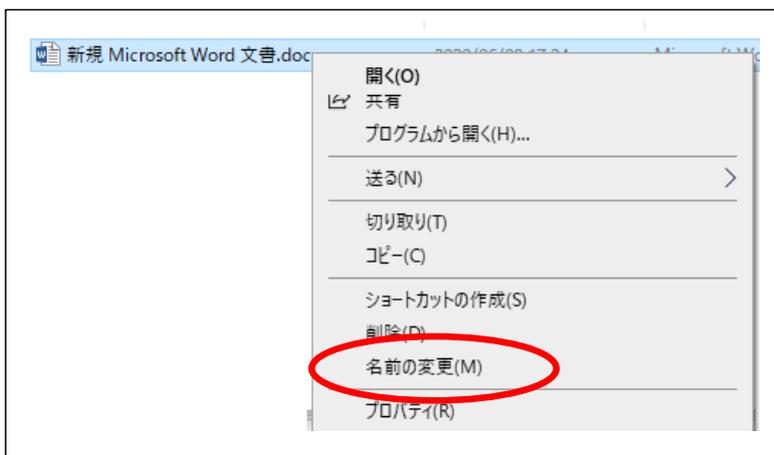
- ① Zドライブの中で右クリック
- ② [新規作成] - [Microsoft Word 文書]を指定]



Zドライブ
(自分のID(¥¥Srver)(Z:))

Wordファイルの作成(2)

Zドライブの中新しいWord用のファイルが出来上がる



Zドライブ
(自分のID(¥¥Srver)(Z:))

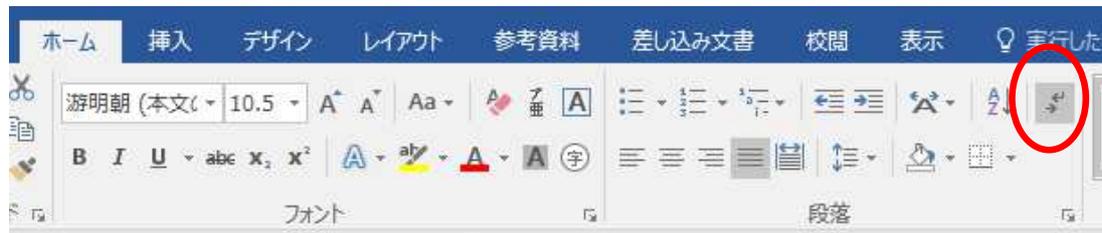
- ③ 出来たファイルを指定して右クリック
- ④ [名前の変更]を指定して名前を変える

ルーラー・グリッド線の表示 (表示した方が使い易いかも)

ルーラー・グリッド線の表示



見えない文字(段落記号などの表示)



補足: 段落を変えないで改行するとき
Shift + Enter

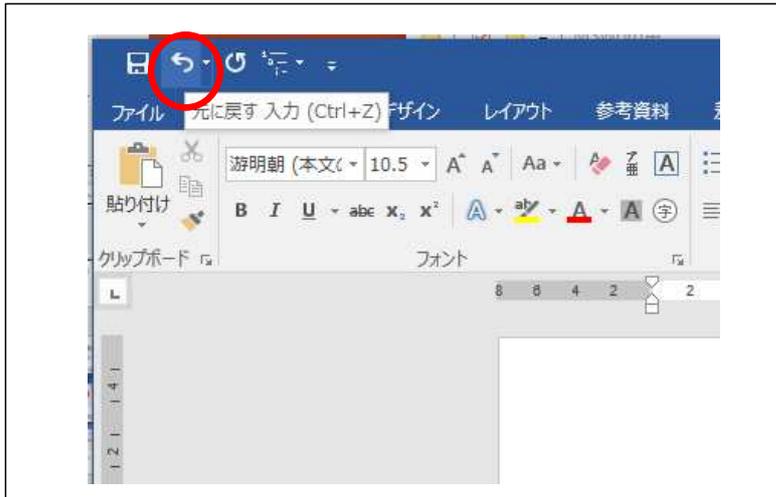
日本語入力<->英語入力の切り替えの切り替え

Windows PC	<table border="1"><tr><td>半/前</td></tr><tr><td>漢字</td></tr></table>	半/前	漢字
半/前			
漢字			

ワンポイント: いえうっなどの小さい文字の打ち方
基本は | の後に文字をうつ (l = little)

ltu → つ
le → え
lo → お

重要 元に戻す



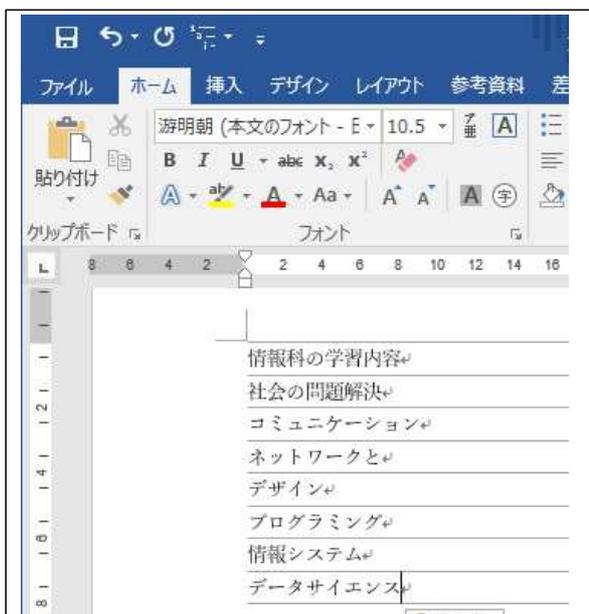
ワンポイント: 元に戻す

何か操作して、おかしくなったら、すぐに「元に戻す」を押して、その操作を取り消してください。

おかしい状態でそのまま作業を続けると、修正が大変です。

9

文字ベタ打ち



ワンポイント:改行

Enter

改行又は空白の行が入ります。

Ctrl + C	コピー
Ctrl + V	貼り付け
Ctrl + Z	操作の取り消し(戻る)
Ctrl + S	文書の保存
Shift + [Enter]	Word: 段落内の改行
Alt + [Enter]	Excel: セル内の改行
Alt + Tab	前面アプリの切り替え

10

課題0のヒント(1) 文字列のコピー・貼り付け

まずは、対象の文字列の範囲指定をする

情報科の学習内容
社会の問題解決
コミュニケーション
ネットワークと
デザイン

ワンポイント:範囲指定

方法1: マウスカursorをドラッグする。
方法2: Shiftキーを押しながら方向キーでカーソルを移動する。

最後に、貼り付けたいところにカーソルを移動し右クリックするとメニューが出てくるので、貼り付け選択

ネットワークと
情報デザイン
プログラミング
情報システム
データサイエンス

次に、範囲指定が終わった状態で右クリックするとメニューが出てくるので、やりたいことを選択(ここではコピー選択)

11

課題0のヒント(2) 文字の見え方の変更



文字の装飾を指定できます。

B: **太字**

I: *斜め文字*

U: 下線 ▼で開く

文字の色を変更できます。

▼で開く

スイッチ見たく押しごとに
On/ Offの切り替え

12

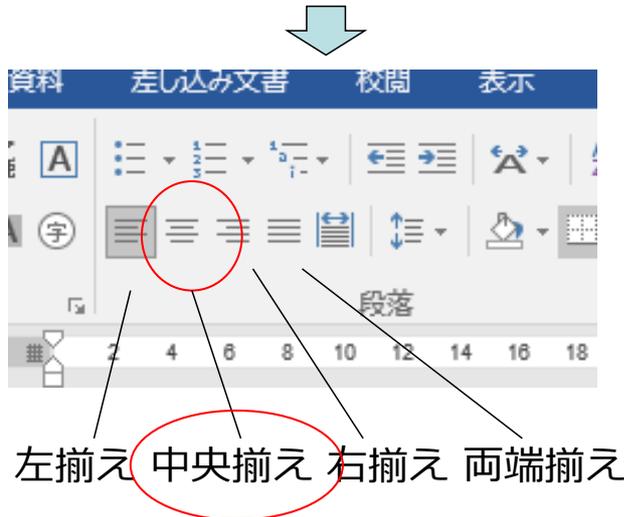
課題1のヒント(1) 配置

まず、配置を変えたい行にカーソルをもっていく。

コンピュータの歴史

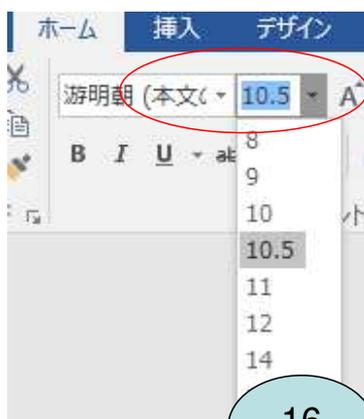
コンピュータとスマホ略歴

1822年 チャールズ・バベッジが解析機関の実験モデルを作成。
1945年 ジョン・フォン・ノイマンのプログラム内蔵方式を提唱する
1946年 ペンシルベニア大学が初のコンピュータであるENIACを作成



課題1のヒント(2) 文字サイズ

文字列の大きさを変更します。
普通は10or11



14

11

16

コンピュータの歴史

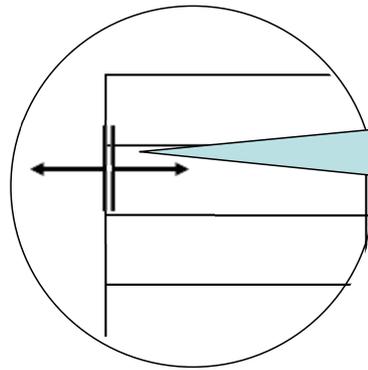
コンピュータとスマホ略歴

1822年 チャールズ・バベッジが解析機関の実験モデルを作成。
1945年 ジョン・フォン・ノイマンのプログラム内蔵方式を提唱する。
1946年 ペンシルベニア大学が初のコンピュータであるENIACを作成。
1952年 米IBMが商用のプログラム内蔵式コンピュータIBM 701を発売。
1956年 プログラム言語のFORTRANが誕生
1964年 IBMがSystem/360を発売。商用初のオペレーティングシステムが誕生。
1967年 IBMがフロッピーディスクを開発。
1972年 インテルが8ビットのマイクロプロセッサi8008を発表。
1977年 アップルコンピュータ、パーソナルコンピュータApple IIを発売。|
1979年 NECがPC-8001を発売。

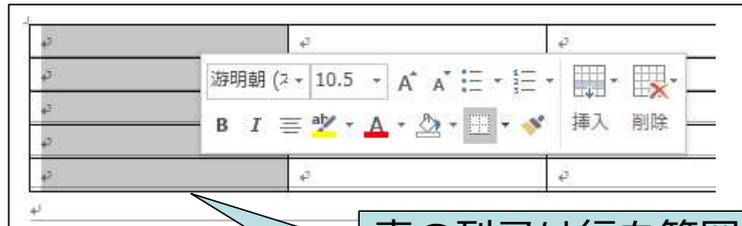
課題2のヒント(1) 表の作成



まずは[挿入]-[表]で新しく作る表を指定する。現在のカーソル位置に表が作られます。



表の線の上にカーソルを持っていて、この形になると、幅の変更が可能



表の列又は行を範囲指定してから右クリックすると、表のいろいろな操作ができる。

15

課題2のヒント(2) 配置

まず、配置を変えたい行にカーソルをもっていく。

世界の企業ランキング



株式時価総額ランキン	
順位	
1	アップル
2	サウジアラム
3	マイクロソフ
4	アマゾン・ド
5	アルファベツ
6	フェイスブツ
7	アマゾン
8	テスラ
9	アリババ・グ
10	パークシャー

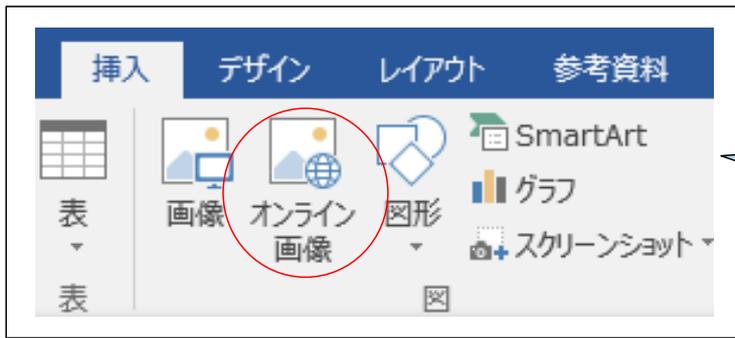


左揃え 中央揃え 右揃え 両端揃え

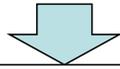
複数の行や表の中を、いっきに配置を変える場合は、範囲指定してから配置を指定

16

課題3のヒント(1) 画像の挿入(方法1:直接検索)



[挿入]-[オンライン画像]を指定する。



画像を探すためのキーワードを指定する。

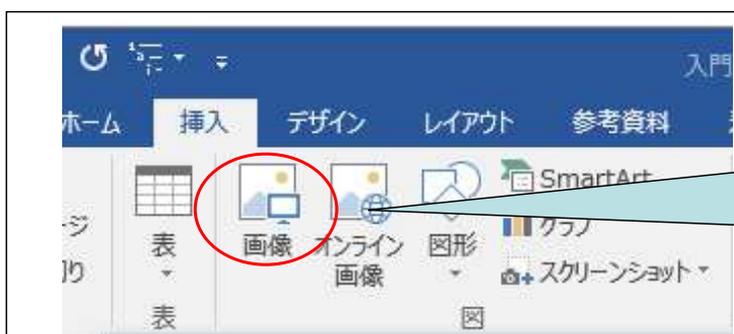
補足:
課題の画像は、必ずしも同じものでなくてもいいです。

17

課題3のヒント(2) 画像の挿入(方法2:ダウンロード)



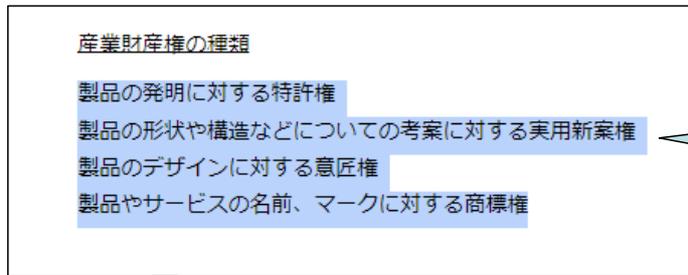
普通にブラウザで画像を検索して、保存又はダウンロードする。
Z:ドライブの保存した方がよい



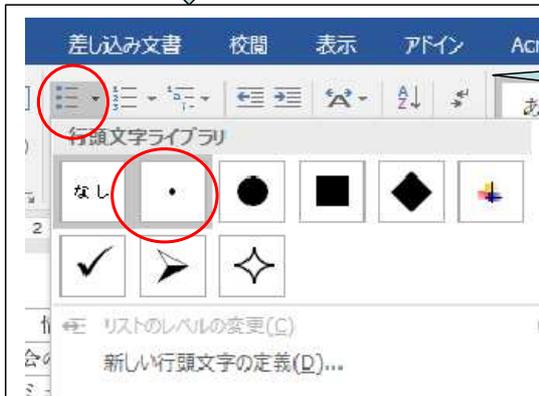
[挿入]-[画像]で、保存した画像を挿入する。
ダウンロードに保存されていることが多い

18

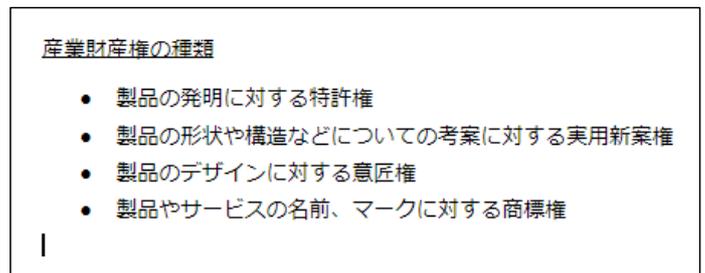
課題4のヒント(1) 箇条書き(・をつける)



まず、点をつける行を範囲指定する。



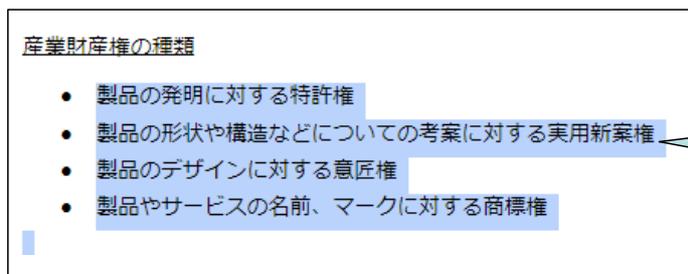
箇条書きの・を指定する。



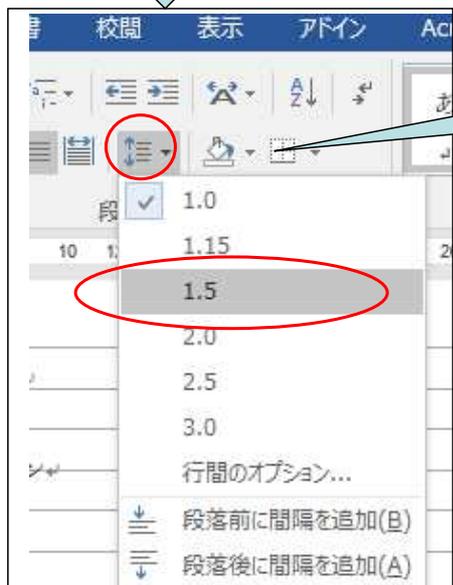
ワンポイント: 箇条書きを消す
上記の箇条書きのアイコンをクリック
すると箇条書きを消すことができます。

19

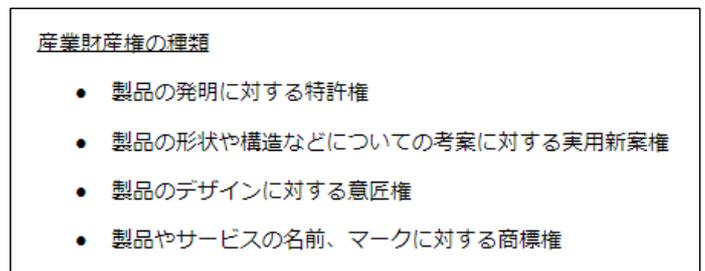
課題4のヒント(2) 行間隔の変更



まず、行間を変更する行を範囲指定する。

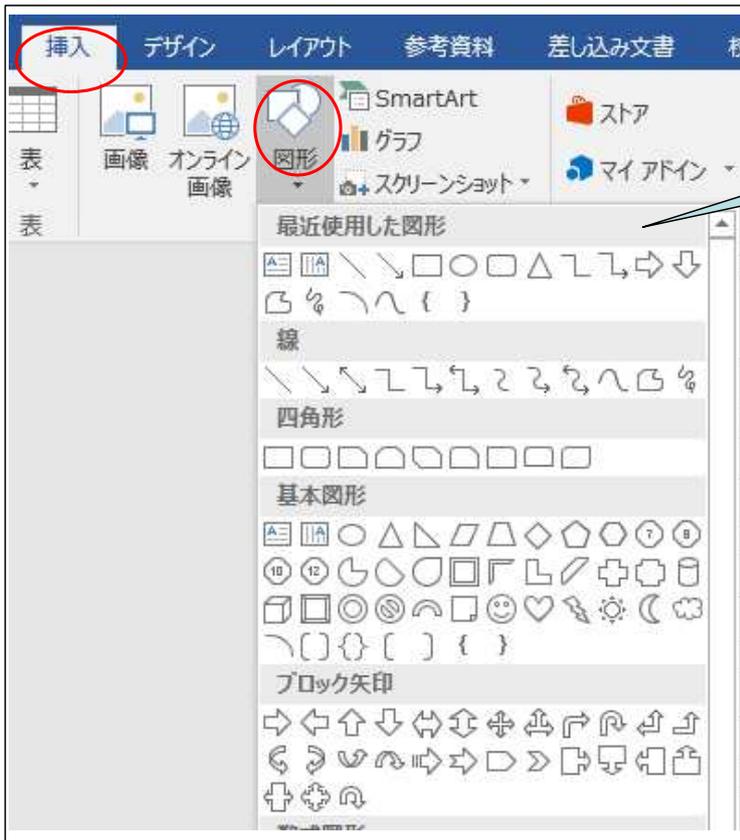


行間隔の指定をして、行の間を広げる指定をする。



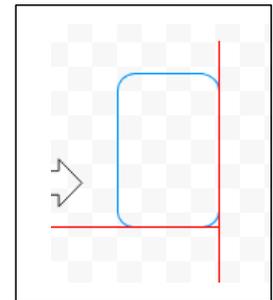
20

課題5のヒント(1) 図形の描画 その1



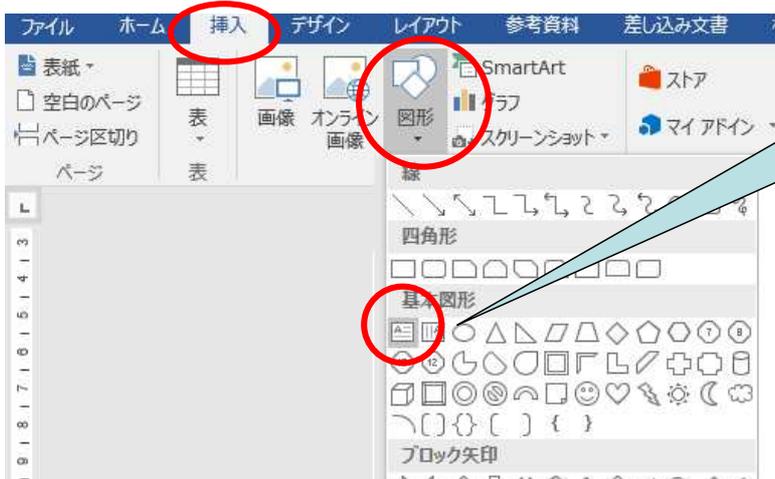
[挿入]-[図形]で描画する図形を選らぶ。

ドラッグすると図形が描ける



21

課題5のヒント(2) 図形の描画 その2



テキストボックスを描く

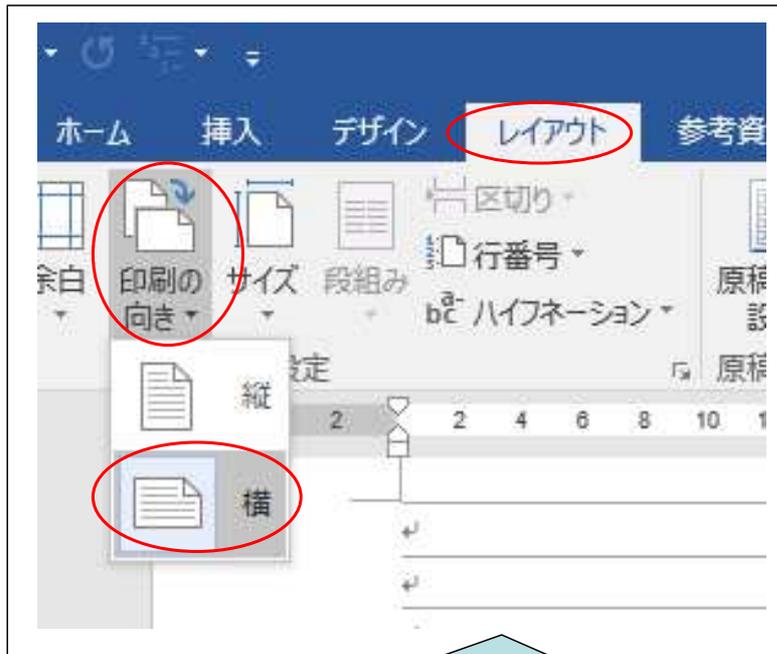
文字を入れる箱



図形をクリックした、後に右ボタンクリックで、変形や削除などの操作ができる

22

課題7のヒント(1) 横向き(横長)ページ



[レイアウト]-[印刷の向き]-[横]を指定

23

課題7のヒント(2) 自由な場所に文字列



図形のテキストボックスとして入力



レイアウトオプションを[前面]にすると、図形やテキストボックスを自由な位置に動かせる。

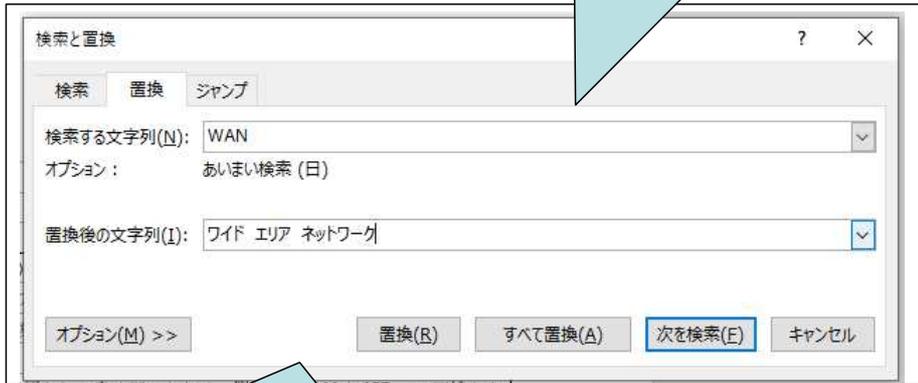
24

課題8のヒント(1) 置き換え



[置換]を指定

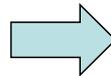
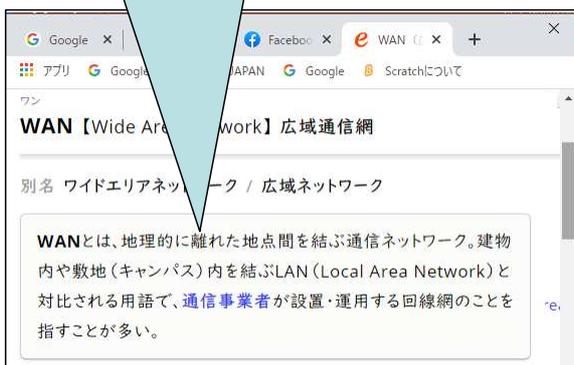
[検索する文字]に置き換え前の文字列を指定、[置換後の文字列]に置き換える文字列を指定



[置換] 一個ずつ置き換え
[すべて置換] 全部をいっぺんに置き換え

貼り付けのワンポイント

Webの内容をコピーした後



元の書式を保持:
文字の書式(大きさや色など)も含めて貼り付け

WANとは、地理的に離れた地点間を結ぶ通信ネットワーク。建物内や敷地(キャンパス)内を結ぶLAN (Local Area Network) と対比される用語で、通信事業者が設置・運用する回線網のことを指すことが多い。

WANとは、地理的に離れた地点間を結ぶ通信ネットワーク。建物内や敷地(キャンパス)内を結ぶLAN (Local Area Network) と対比される用語で、通信事業者が設置・運用する回線網のことを指すことが多い。

テキストのみ保持:
文字の情報だけを貼り付け

課題9のワンポイント 引用の仕方

引用した文献の内容をそのまま利用
する場合は、「」でくくって、その
場所を明確にする。

人工知能 (AI [エーアイ]) とは、「人工知能は、「計算 (computation)」という概念と
「コンピュータ (computer)」という道具を用いて「知能」を研究する計算機科学 (computer
science) の一分野である。」^[1] または、「コンピュータによる知的な情報処理シス
テムの設計や実現に関する研究分野」ともされる^[2]。

参考・引用文献

- [1] 佐藤理史, 日本大辞林 (ニッポニカ), 小学館, 2018
- [2] 桃内佳雄, 日本大辞林 (ニッポニカ), 小学館, 2017
- [3] GIZMODE, 今度はAIが人間を超える! その重要な意味とは,
<https://www.gizmodo.jp/ai-won-against-poker-pro.html>

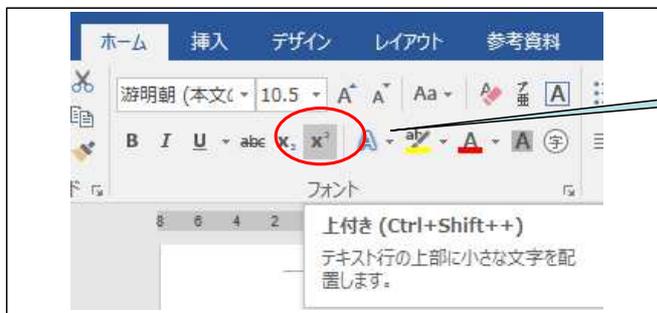
引用したり参考にした文献は、通常
最後にまとめてリストをつける。
本文中には、どの番号かわかるよう
に対応する番号をつける。

27

課題9のヒント(1) 上付き文字/下付き文字

人工知能 (AI [エーアイ]) とは、「人
「コンピュータ (computer)」という道具
science) の一分野である。」^[1] または、「
テムの設計や実現に関する研究分野」ともさ

変更したいところを、範囲
指定する



[上付き]を指定

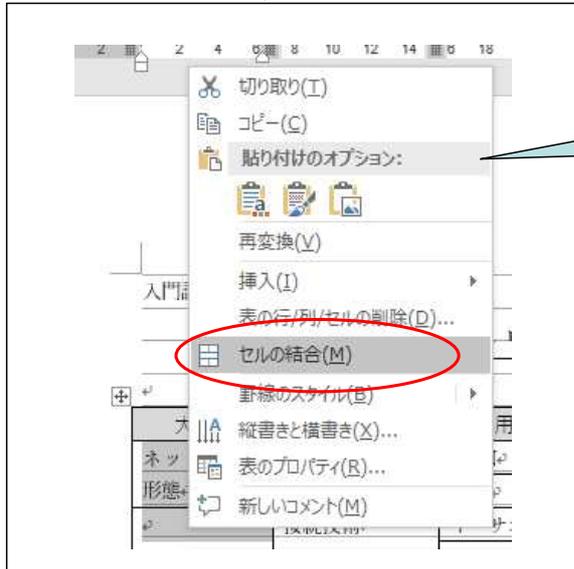
人工知能 (AI [エーアイ]) とは、「人
「コンピュータ (computer)」という道具
science) の一分野である。」^[1] または、「
テムの設計や実現に関する研究分野」ともさ

28

課題10のヒント(1) セルの結合

大区分	中区分	用語
ネットワーク 形態	接続形態	WAN LAN
	接続技術	イーサネット
WiFi		
FTTH		
CATV		

結合したいセルを、範囲指定する



右クリックして出てきたメニューで[セルの結合]を指定

大区分	中区分	用語
ネットワーク 形態	接続形態	WAN LAN
	接続技術	イーサネット
WiFi		
FTTH		
CATV		

29

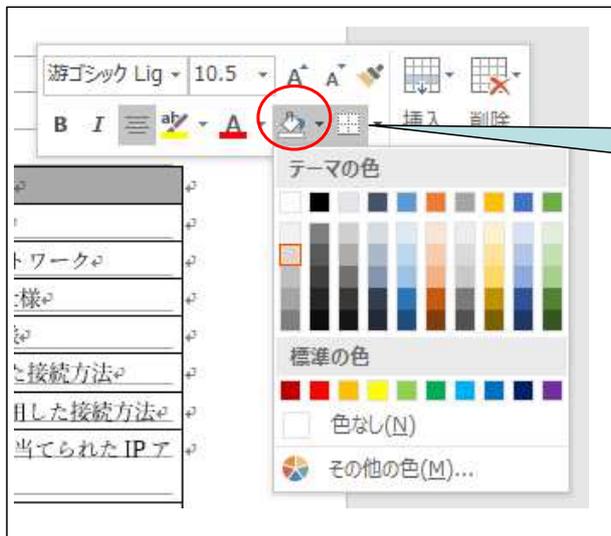
課題10のヒント(2) 表の背景色の変更

入門課題10

ネットワーク用語

大区分	中区分	用語	意味
ネットワーク 形態	接続形態	WAN	広域のネットワーク
		LAN	建物・敷地内のネットワーク

背景色を変更したいセルを範囲指定する



右クリックして[塗りつぶし]で色を指定する。

ネットワーク		
大区分	中区分	用語
ネットワーク 形態	接続形態	WAN
		LAN

30

課題11のヒント(1) 番号付きリスト その1

作成例: 賛成の場合

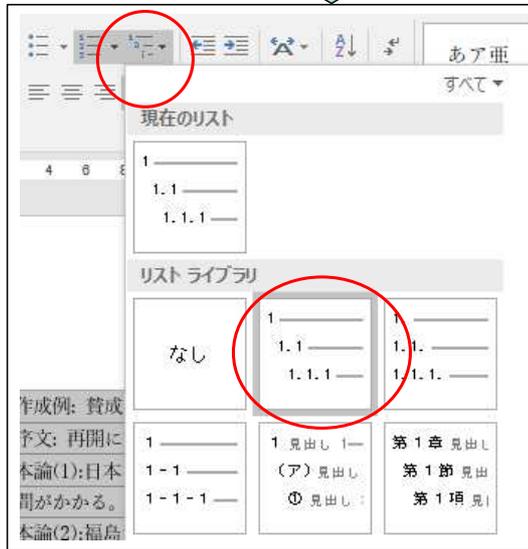
序文: 再再開に賛成である。

本論(1):日本は資源が少なく、有効なエネルギーであり、自然エネルギーの活用には時間がかかる。

本論(2):福島で危険性が明らかになったが、以後より安全な基準が作成されている。

結論:技術の保持も含めて再稼働すべきである。

番号付けしたい行を範囲指定する



[アウトライン]を指定して、適切なものを選ぶ
ここでは、1, 2, 1.1, 1.2のタイプのもの

1. 作成例: 賛成の場合
2. 序文: 再再開に賛成である。
3. 本論(1):日本は資源が少なく、有効なエネルギーであり、時間がかかる。
4. 本論(2):福島で危険性が明らかになったが、以後より安全な基準が作成されている。
5. 結論:技術の保持も含めて再稼働すべきである。

課題11のヒント(2) 番号付きリスト その2

1. 作成例: 賛成の場合

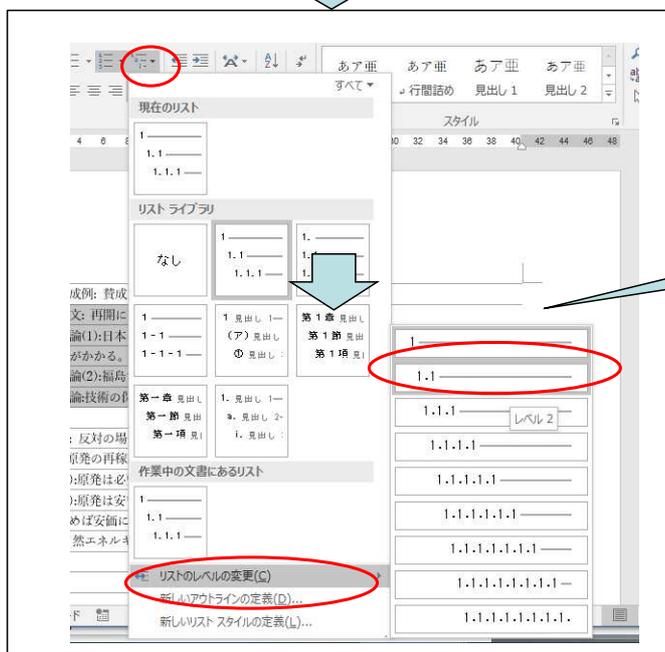
2. 序文: 再再開に賛成である。

3. 本論(1):日本は資源が少なく、有効なエネルギーであり、自然エネルギーの活用には時間がかかる。

4. 本論(2):福島で危険性が明らかになったが、以後より安全な基準が作成されている。

5. 結論:技術の保持も含めて再稼働すべきである。

一つ番号の段落を下げる
(1.1,1.3にする)行を範囲指定する



[アウトライン]-
[リストのレベル変更]でレベル2に指定する

1. 作成例: 賛成の場合
 - 1.1. 序文: 再再開に賛成
 - 1.2. 本論(1):日本は資源活用には時間がかか
 - 1.3. 本論(2):福島で危険
 - 1.4. 結論:技術の保持も

課題12のヒント(1) 区切り-セクション区切り

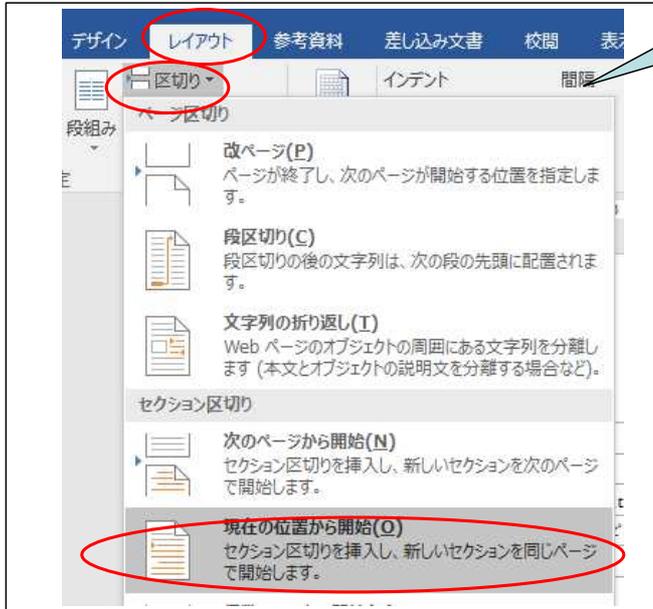
コンピュータウイルス

概要: コンピュータウイルス(computer virus)とは、マルウェア(コンピュータに被害をもたらすプログラム)の一種で、コンピュータからコンピュータへファイルやネットワークを介して感染するものを指す。

ワーム:

それ自身が独立して実行可能なプログラムであり、プロセスとして活動し続ける点と、他のシステムへの感染にファイルが必要としない点がウイルスと異なる。ネットワークを介して、攻撃先のシステムのセキュリティホールを悪用して侵入することが多い。

文章を区切る行にカーソルを移動させる



[レイアウト]-[区切り]-[セクション区切り]の現在の位置から開始を指定する。

概要: コンピュータウイルス(computer virus)とは、マルウェア(コンピュータに被害をもたらすプログラム)の一種で、コンピュータからコンピュータへファイルやネットワークを介して感染するものを指す。

ワーム: それ自身が独立して実行可能なプログラムであり、プロセスとして活動し続ける点と、他のシステムへの感染にファイルが必要としない点がウイルスと異なる。ネットワークを介して、攻撃先のシステムのセキュリティホールを悪用して侵入することが多い。

第1セクション
第2セクション

ワンポイント:
セクションごとに、用紙の縦横や、段組みなどを指定できる。

課題12のヒント(2) 列: 二段組

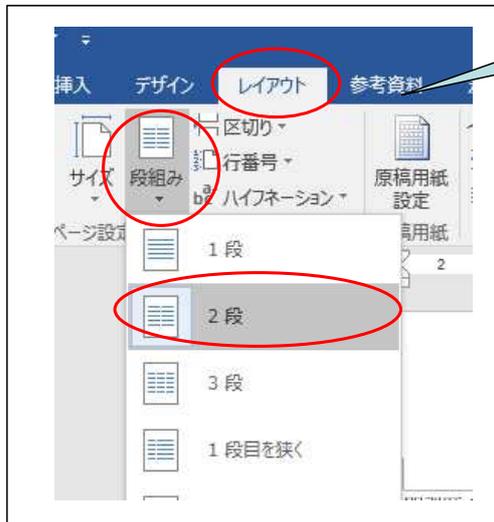
コンピュータウイルス

概要: コンピュータウイルス(computer virus)とは、マルウェア(コンピュータに被害をもたらすプログラム)の一種で、コンピュータからコンピュータへファイルやネットワークを介して感染するものを指す。

ワーム:

それ自身が独立して実行可能なプログラムであり、プロセスとして活動し続ける点と、他のシステムへの感染にファイルが必要としない点がウイルスと異なる。ネットワークを介して、攻撃先のシステムのセキュリティホールを悪用して侵入することが多い。

列を変更するセクションにカーソルを移動する。



[レイアウト]-[段組み]-2段組みを指定する。

概要: コンピュータウイルス(computer virus)とは、マルウェア(コンピュータに被害をもたらすプログラム)の一種で、コンピュータからコンピュータへファイルやネットワークを介して感染するものを指す。

ワーム: それ自身が独立して実行可能なプログラムであり、プロセスとして活動し続ける点と、他のシステムへの感染にファイルが必要としない点がウイルスと異なる。ネットワークを介して、攻撃先のシステムのセキュリティホールを悪用して侵入することが多い。

スパイウェア: マルウェアとしてパソコンに侵入して、意を持った者がパソコンを不正に制御できる。パソコンに侵入して感染拡大などの不正動作を、所有者が気づかないうちに実行する。広範囲に感染拡大させたパソコンから、ネットワーク上の特定のサイトを一斉に攻撃する。

第二セクションだけが二段組になる。



では、一年間
張り切って
いきましょう。
内容開始しま
す。